

# 団体戦実施規程

1991年度より実施、逐次部分修正（最終改定 2019/05/19）

- 1 チーム編成  
男子は2D1S, 女子は3D
- 2 参加資格
  - a) 協会会員登録済の者。登録クラブに関係なく選手の貸借自由
  - b) 異性チームへの参加は不可
  - c) 申し込み時にチーム最低人員に満たないものは不可。但し大会当日病欠などによる人員不足は、チームとしては正式参加とする。第9項参照。
- 3 部分け、リーグ分け
  - a) 上からS部、1部、2部、3部……とし、S部、1部は4チーム、2部以下は8チームで構成する。
  - b) 最下部のチーム数は、3～10チームとする。
  - c) S部と1部は少なくとも一方がリーグ不成立の場合、合併1リーグとする。
  - d) 2部以下については1つの部内を2つのリーグに分け、2項配慮（①同じクラブの対戦の回避および②前大会での対戦相手の回避）により、競技委員会（組み合わせ会議）において、リーグ分けを決定する。不可の場合は抽選とする。  
参加チーム数が6個場合3+3とするが、順位決定戦は行わないこととする。  
参加チーム数が5個以下の場合合併1リーグとする。
  - e) 大会後の部の昇格・降格は、次の通りとする。
    - ① S部…1位チームは市川市クラブ最強チーム、4位チームは降格
    - ② 1部…1位チームはそのリーグの優勝とし昇格、3位および4位チームは降格
    - ③ 2部以下…各リーグ1位チームはそのリーグの優勝とし昇格（2チーム優勝）、各リーグ4位チームは降格、大会後の新しい部は昇格2チーム、降格2チーム、残留4チームの8チームで構成し、同一部内には順位を付さない
- 4 欠場チームの扱い
  - a) 欠場1回目は部を1つ降格する。
  - b) 2回連続欠場はチーム抹消とする。
- 5 抹消チームがあった場合の取扱い
  - a) 抹消チームがあった大会の成績により、大会後の新しい部において、その下位部以下の降格チーム数を減らすことにより調整する。（降格決定戦の実施）
  - b) 欠場・抹消チームが3個以上ある場合、その直下部からの昇格チーム数を増やすことにより調整する。（昇格決定戦の実施）
- 6 新規チームの扱い
  - a) 最下部から参加する。
  - b) ブロック分け、組合せなどは、既存チームの最下ランクの状況と新規チームの個数を考慮し、競技委員会にて協議決定する。
- 7 試合方法
  - a) 3対戦予定の場合は、21点3ゲーム、延長は25点を上限、3組完遂、図a
  - b) 2対戦予定の場合は、21点3ゲーム、延長は30点を上限、3組完遂、図b
  - c) 4対戦予定の場合は、21点3ゲーム、延長はナシ、3組完遂、図c
  - d) 昇・降格決定戦は、20点+15点+15点で3組による駅伝戦とする。
  - e) 確保したコート数及び時間によって、ポイントを短縮することがある

<試合番号の付け方>

a					b				c					
	①	②	③	④		①	②	③		①	②	③	④	⑤
①		6	2	3	①		3	1	①		10	5	2	8
②	6		4	1	②	3		2	②	10		7	4	1
③	2	4		5	③	1	2		③	5	7		9	3
④	3	1	5						④	2	4	9		6
									⑤	8	1	3	6	

- 8 複数チームを有するクラブに関する事項
- 上位チームを欠場させる場合、参加申込書に、旧上位チームのメンバーは1人までしか下位チームのメンバーに記入できない(2人以上のときは、下位チームを欠場させて上位チームを参加させる)。なお、チーム抹消の場合はこの限りでない。
  - 試合結果によっては上位チームと下位チームのランキングが逆転することがあるが、その場合次大会におけるチーム名の呼称(クラブ名+A, B)の変更は、そのクラブの自由とする。
- 9 人数不足のチームの扱い
- 最低人員に足りなく、男子は3or4名、女子は4or5名の場合、そのチームをオープンチームと称するが、正式参加として成立するものとする。
  - 不足が発生した時点(朝又は大会中)で、全対戦チームの代表者に連絡発表する。そのチームは直後のチーム対戦から残りのチーム対戦全てオープンチームとなる。(エントリー済みであればその後出場した選手の正式試合の出場は可能)
  - オーダー票におけるオープンペアの位置
    - ・2人以下の不足の場合、オープンペアは第1ダブルスとする。
    - ・3人以上の場合は、第1ダブルス及び、女子は第2ダブルス、男子はシングルスオープンとする。チームは不成立となり、全試合棄権負けとする。
    - ・代理選手は真剣に第2ゲームまですること。
  - 代理選手は同性の者とし、自チームの選手以外でも可とする他、特段の条件を設けない。
- 10 ペナルティー
- オーダーに記載された選手が該当する試合(D or S)開始時に不在の場合、そのチーム対戦については0-3の負けとなり、試合はオープンとして実施される。他のチーム対戦には影響しない。
  - 悪意のある意図的な不正行為に対しては、その日の全対戦を0-3の負けとする。替え玉行為は、通常の降格に加えて更に1部降格させる。
- 11 その他
- 賞状は発行しない。
  - 服装は常識の範囲内とする。
  - 小中高生のオーダー票制限……小中高生はオーダー票に2名まで記名できる。
  - 抹消チームの譲渡(チーム名変更)は認めない。
  - 組み合わせ決定後の戦略的なメンバー変更は認めない。